

車検チェックリスト

検査者: _____

対象車両: _____

車体外部	加盟校	前車検	後車検
永久ゼッケン(アラビア数字を推奨)、大学名(識別が容易な大きさ・色・字体)			
触媒及び消音器が取り付けられているか			
タイヤ及びマフラーが車体からはみ出していないか			
バンパーカットが行われていた場合3cm以内であるか			
窓全閉時、窓ガラスは窓枠内に収まっているか			
ボンネットのオープナー解除、4点以上の締め具で留められているか			
リヤハッチのオープナー解除、4点以上の締め具で留められているか(ダンパーは取り外す必要なし)			
後付けの牽引フックの取り付け(強度、内径50φ、色(黄色、オレンジ又は赤色)、位置明示、穴がボディ等に密着せず牽引しやすい位置にあるか)			
グローブに破れ等ないか、ヘルメットの規格・期限、スーツの規格は適切か、ネックガードを持っているか(JAF公認または新JIS規格・旧JIS-C種・SNELL規格又はこれに準ずる規格か、製造より10年以内か)			
装着しているタイヤがTreadwear「200」以上又は2020年12月31日発売日以降で、1銘柄で単一コンパウンド、かつ国内販売が30サイズ以上のラインナップを有する事。(複数コンパウンドを含む30サイズは除く)			

エンジンルーム	加盟校	前車検	後車検
バッテリーの固定(移設時はケースに収めているか、車内に移設されてないか)			
バッテリー端子のテーピング			
オイルフィルター、パワステ、ブレーキ、クラッチフルード、ラジエターキャップ、ヒューズボックスのテーピング(米印+円周状に一巻き)			
オイルレベルゲージの固定(可燃性のものは不可)			
バルクヘッドを貫通する穴がないかどうか			
ターボ車のブローオフバルブ、ウエストゲートを大気解放していないか			
オイルキャッチタンクのある場合、大気解放していないか、内部が確認できる作りであるか			

車体内部	加盟校	前車検	後車検
シートの固定(両手でゆすってみる)			
シートベルト(フルハーネス4点式以上であるか、肩ベルトはX字に取り付けられているか、Y字型肩ベルトではないか、ほつれはないか)			
アイボルトはフロアに正常に取り付けられているか			
ロールバーの取り付け(特に斜行ストラット、ダートは運転席ドアバー)			
ロールバーのガタつきはないか			
ロールバー取り付け部の当て板、充填はされているか			
ロールバー取り付け部は3本以上のボルトで固定されているか、溶接の場合は溶接の強度証明又はそれに準ずるものが提出されているか			
運転席周辺(クラッシュ時にドライバーが接触する危険のある範囲)にロールバーパッドが巻かれているか			
天井の内装ははがされているか			
左右ドア内装が取り外されていないか			
ドリンクホルダー等の飛散する可能性のあるアクセサリは取り外されているか			
GO-Pro等の車載カメラはボルト止め等で確実に固定されているか(グラグラしないか、ロールバーに穴あけ加工がされていないか)			
車内の配線はカバー、テーピング等で保護されているか			
サーキットブレーカーの印が貼られているか(車外も)			

灯火類	加盟校	前車検	後車検
スモール、ロー、ハイ、左右ウインカー、ハザード、ブレーキ、バック			
サーキットブレーカーの作動(全灯火類が点灯している状態で行う)			
再始動(全灯火類が点灯している状態で行う)			

※キルスイッチの操作は必ず車検チーフが行う。その際、正常な操作にも関わらず、キルスイッチ又は周辺箇所が破損した場合は強度不足とみなし失格とする。そして連盟、ならびに車検チーフは破損の責任を一切取らない。